令和７年（２０２５年）度
和歌山大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項の修正について

学生募集要項の一部に下記のとおり修正がありますので、お知らせいたします。

記

１ページ　Ⅰ　募集内容　１．募集人員

２回目募集で合格者数が募集人員に到達しなかったため、３回目募集を実施いたします。

募集人員（３回目募集）　　未定　→　９名

令和７年（２０２５年）度
和歌山大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項の修正について

学生募集要項の一部に下記のとおり修正がありますので、お知らせいたします。

記

１ページ　Ⅰ　募集内容　１．募集人員

１回目募集で合格者数が募集人員に到達しなかったため、２回目募集の募集人員に加算しました。

募集人員　計　８名　→　２５名

令和７年（２０２５年）度
和歌山大学大学院経済学研究科修士課程学生募集要項の修正について

学生募集要項の一部に下記のとおり修正がありますので、お知らせいたします。

記

【郵便料金の改定に伴う修正】

６ページ　Ⅳ　出願書類等　１．一般選抜
７ページ　Ⅳ　出願書類等　２．社会人特別選抜
８ページ　Ⅳ　出願書類等　３．私費外国人留学生特別選抜

（新）

返信用封筒 （受験票送付用）	本研究科所定封筒。住所、氏名、郵便番号を明記の上、410 円切手を貼付してください。 ◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。

（旧）

返信用封筒 （受験票送付用）	本研究科所定封筒。住所、氏名、郵便番号を明記の上、**344** 円切手を貼付してください。 ◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。

－－

返信用封筒（受験票送付用）（返信用封筒（受験票送付用）は HP には掲載していません）

－－

１１ページ　Ⅵ　入学試験　５．入試情報開示　（２）③開示方法　イ.郵送による受付

（新）

《提出書類》

・返信用封筒(長形３号の封筒に、簡易書留郵便料金として 460 円分の郵便切手を貼付し、受験者本人あての郵便番号・住所・氏名を明記したもの)
◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。

（旧）

《提出書類》

・返信用封筒(長形３号の封筒に、簡易書留郵便料金として **434** 円分の郵便切手を貼付し、受験者本人あての郵便番号・住所・氏名を明記したもの)
◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。

経済学研究科　入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

【求める学生像】

経済学研究科において、入学者に求める知識・技能、能力は次のとおりである。

1．学士課程の学びを経て経済社会への関心を持ち、大学院における専門分野の学修を可能にする基礎的な知識・技能を備えている人
2．社会人としての経験を有し、大学院における専門分野の学修を可能にする基礎的な知識や技能と、経験的に獲得した実践的な知識・技能を備えている人
3．諸外国における学修を経て我が国と経済社会への関心を持ち、大学院における専門分野の学修を可能にする基礎的な知識・技能と日本語運用能力を備えている人

【入学後の期待】

入学後には、学際的視点を獲得するための授業や、専門分野における学問的方法や理論を修得する授業、専門分野の研究を通して、幅広い見識、高度な専門知識とそれに基づく応用的能力(分析力・判断力等)を身につけ、次の人材になることを期待する。

1．自ら先導して経済社会の課題を認識し解決に取り組もうとする意欲を持つ人
2．キャリア・アップし指導的役割を果たすことを希望する人
3．多様な人々と関わり諸外国との懸け橋になりたい人
4．見識を広め、課題に対して学問的に取り組むことを目指したい人

【入学者選抜の基本方針】

1．一般選抜では、面接により、志望する研究テーマに関する学問的基礎知識や、経済社会への関心・学修意欲・研究の構想・修了後の希望進路を含む進学の目的意識等を総合的に評価し、入学者を選抜する。
2．社会人特別選抜では、面接により、社会で培ったキャリアや、志望する研究テーマに関する学問的基礎知識・経済社会への関心・学修意欲・研究の構想・修了後の希望進路や関連分野におけるキャリア・アップの構想を含む進学の目的意識等を総合的に評価し、入学者を選抜する。
3．私費外国人留学生特別選抜では、面接により、日本語によるコミュニケーション能力や、志望する研究テーマに関する学問的基礎知識・経済社会への関心・学修意欲・研究の構想・修了後の希望進路を含む進学の目的意識等を総合的に評価し、入学者を選抜する。

目　　次

経済学研究科　学生募集に関する問い合わせ先等……1

一般選抜・社会人特別選抜・私費外国人留学生特別選抜

Ⅰ．募集内容……1
Ⅱ．出願資格……4
Ⅲ．出願資格審査……5
Ⅳ．出願書類等……6
Ⅴ．出願手続等……8
Ⅵ．入学試験……9
Ⅶ．入学手続等……12
Ⅷ．その他……12
　１．募集要項の郵送による請求方法
　２．税理士試験における一部科目の免除について
　３．科目等履修生制度の活用
　４．長期履修
Ⅸ．学生生活……13

コンビニエンスストアでの検定料払込方法……15

入 試 日 程

※一般選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜　共通

	出願期間		入学試験日		合格発表		入学手続期間
１回目募集	5 /24～ 5 /29	⇨	7 /20 （予備日　7 /21）	⇨	8 / 2	⇨	３月下旬
２回目募集	9 /26～10/ 1		11/ 9 （予備日 11/10）		11/18		
３回目募集※	12/13～12/18		2 / 1 （予備日　2 / 2 ）		2 /12		

※３回目募集は、２回目募集までの定員充足状況により、実施しない場合があります。
　実施の有無、募集人員については、２回目募集の合格発表後に本研究科ホームページでお知らせします。

（注）出願資格審査が必要な者は、次の期日までに申請する必要があります。（Ｐ５「Ⅲ 出願資格審査」参照）
　１回目募集：５月８日
　２回目募集：９月９日
　３回目募集：11月25日

経済学研究科　学生募集に関する問い合わせ先等

和歌山大学　学務課　経済学部係（西５号館　学生センター内）
〈住　所〉〒640-8510　和歌山市栄谷930番地
〈ＴＥＬ〉073-457-7805
〈E-mail〉ecogakumu@ml.wakayama-u.ac.jp

和歌山大学大学院経済学研究科　ホームページ
https://www.wakayama-u.ac.jp/eco/

（注意）
・電話での問い合わせは、月～金曜日の９時から17時(12時から13時を除く)に行ってください。ただし、祝日・年末年始(12月30日～１月３日)・夏季一斉休業(８月13日～８月19日)を除きます。
・学生募集に関して重要な通知がある場合は、本研究科ホームページでお知らせしますので、出願前に確認してください。

一般選抜・社会人特別選抜・私費外国人留学生特別選抜

Ⅰ　募集内容

１．募集人員

入試区分	募集人員				
		専攻	１回目募集	２回目募集	３回目募集
一般選抜 社会人特別選抜 私費外国人留学生特別選抜	38名	経済学専攻	30名	８名 ※１	未定 ※２

※１　１回目募集で合格者数が募集人員に到達しなかった場合、不足人数を２回目募集の募集人員に加算します。出願前に本研究科ホームページで確認してください。

※２　３回目募集は、２回目募集までの定員充足状況により、実施しない場合があります。実施の有無、募集人員については、２回目募集の合格発表後に本研究科ホームページでお知らせします。

2．募集する研究テーマ・プログラム一覧

研究テーマ２つおよびそのテーマに関連するプログラムの中から第一希望、第二希望のプログラムを選択のうえ、入学志願票に記入してください。

記入に際しては、〔募集する研究テーマ・担当教員・プログラム一覧〕を参照してください。

【募集する研究テーマ・担当教員・プログラム一覧】

https：//www.wakayama-u.ac.jp/_files/00709484/research_subject.pdf

志望した研究テーマ・プログラムをもとに口頭試問を行い、指導教員が決まります。ただし、口頭試問の結果によっては、志望した研究テーマ・プログラムと異なる指導教員が選出されることがあります。

●募集する研究テーマ

研究区分	研究テーマ	テーマに関連するプログラム							
		ATC	EAP	GBM	GPE	IFE	SAF	UBD	URT
経済理論・政策	エリアマネジメント							○	○
	観光と地域活性化						○	○	○
	経済活動に関係する思想・方法の分析				○	○	○		
	経済原論、資本主義			○	○			○	
	経済倫理				○	○	○		
	健康・医療経済学		○	○		○			○
	公益事業							○	○
	公共経済学	○	○			○	○		○
	雇用システム論							○	○
	雇用と労働(制度論)							○	○
	財政学	○	○			○	○		○
	産業組織論		○	○		○			○
	社会政策						○	○	○
	戦略的行動とゲーム理論		○	○		○			○
	貿易政策の実証研究		○	○					
	ミクロデータ分析		○	○					
グローバル経済	エネルギー経済学	○	○		○	○			○
	エネルギービジネス	○	○		○	○			○
	貨幣				○				
	金融市場				○				
	グローバリゼーション			○	○			○	
	決済システム				○				
	国際関係論				○	○	○		○
	国際社会ビジネス							○	
	国家主導資本主義経済		○		○	○	○		○
	対外政策				○	○	○		○
	中国産業連関分析		○		○	○	○		○
	中国の双循環		○		○	○	○		○
	通商政策				○	○	○		○
	東南アジア経済		○	○					
情報	時系列データ分析	○	○	○	○	○	○	○	○
	情報システム		○					○	○
	テキストマイニングの利用		○					○	○
	ネットワーク構造の特徴分析		○					○	○
地域経済	観光まちづくり、地域活性化			○	○			○	
	経済地理学・人文地理学		○	○	○		○	○	○
	交通インフラ				○			○	○
	交通政策・交通計画				○			○	○
	交通と観光							○	○
	交通まちづくり							○	○
	産業立地・産業集積と地域産業政策		○	○	○		○	○	○
	地域資源		○	○	○		○	○	○
	地域社会と福祉法制	○					○	○	○
	地方財政論	○	○			○	○		○
	地方都市再生						○	○	○
	中心市街地活性化						○	○	○
	農業の振興・活性化			○	○		○	○	
	農工商連携・六次産業化		○	○	○		○	○	○
	農山漁村の振興・活性化(地域づくり)			○	○		○	○	
	農産物の流通とマーケティング			○	○		○	○	
	物流・ロジスティクス		○		○			○	○

研究区分	研究テーマ	テーマに関連するプログラム							
		ATC	EAP	GBM	GPE	IFE	SAF	UBD	URT
金融・ファイナンス	イスラム金融・経済学 Islamic Finance and Economics		○		○	○	○		
	エネルギー価格変動性 Energy Price Volatility		○	○		○	○		
	エネルギー・金融市場分析 Energy and Financial Markets Analysis		○	○		○			
	エネルギーファイナンス	○	○		○	○			○
	エネルギーファイナンスとリスクヘッジ戦略		○	○		○			
	金融時系列分析 Financial Time Series Analysis		○			○			
	金融・証券・商品・エネルギー市場分析	○	○	○		○			
	派生証券市場 Derivatives Markets		○	○		○			
	ファイナンスとDX(フィンテック・エネルギーテック)	○	○	○		○	○	○	○
歴史・学史	エネルギー経済史		○	○	○		○	○	○
	企業経営の歴史		○	○	○		○	○	○
	企業対話の歴史							○	
	経営学史							○	
	経営学説史							○	
	経済学・経済思想の歴史				○	○	○		
	日本経済の歴史		○	○	○		○	○	○
経営	株式会社			○					
	公共マネジメント	○		○					
	尺度開発			○				○	
	商業集積			○			○	○	○
	人事の定量分析			○				○	
	人的資本経営			○				○	
	標準化			○					
	マーケティング	○		○			○	○	○
	メタ認知			○					
	流通システム			○			○	○	○
会計	会計監査	○		○				○	
	管理会計	○		○				○	
	業績管理	○		○				○	
	原価計算	○	○	○					
	財務会計論	○							
	税効果会計	○							
	税務会計学	○							
	戦略とコスト・マネジメント	○	○	○					
	戦略と成果	○	○	○					
	地方公会計	○		○					
	非営利組織会計	○		○					
法律	会社法	○							
	会社法判例	○							
	行政法	○							
	経済規制と法	○					○	○	○
	経済生活と社会保障法	○					○	○	○
	経済法(競争法)	○					○	○	○
	憲法	○							
	社会福祉の法と生活	○					○	○	○
	消費者法	○					○	○	○
	商法	○							
	租税判例	○	○				○		
	租税法	○	○				○		
	地方自治法	○							
	納税者の権利救済	○	○				○		

●プログラム一覧

ATC 会計・税法・企業コンサルティング	EAP エネルギー・アナリティクス&政策	GBM グローバルビジネスマネジメント
GPE グローバル政治経済	IFE イスラム金融・経済学	SAF サステイナブルアグリビジネス&フードシステム
UBD 都市ビジネスデザイン	URT 都市・地域と交通	

(注) 募集する研究区分・研究テーマ一覧が変更になる場合があります。
出願前に本研究科ホームページにて確認してください。

また、本研究科ホームページには以下の情報も掲載しています。
【研究指導担当教員一覧】
https://www.wakayama-u.ac.jp/eco/admission/graduate/graduateschool-eco-admission.html

II　出願資格

1．一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者。

（1）大学を卒業した者及び令和7年(2025年) 3月末までに卒業見込みの者。

（2）学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和7年(2025年) 3月末までに授与される見込みの者。(注1)

（3）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年(2025年) 3月末までに修了見込みの者。

（4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年(2025年) 3月末までに修了見込みの者。

（5）文部科学大臣の指定した者。(昭和28年文部省告示第5号)

（6）令和7年(2025年) 3月末で大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者。(注2)※

（7）外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び令和7年(2025年) 3月末までに修了見込みの者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者。※

（8）本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び令和7年(2025年) 3月末までに22歳に達する者。(注3)※

（9）外国の教育施設が日本国内に開設した大学で、文部科学大臣の指定する課程を修了した者及び令和7年(2025年) 3月末までに修了見込みの者。

(10) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で、文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び修了見込みの者。

(11) その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者。(注4)※

※　出願するためには、出願資格審査に合格する必要があります。(Ｐ5「Ⅲ 出願資格審査」参照)

(注1) 大学改革支援・学位授与機構(学位授与機構及び大学評価・学位授与機構を含む)から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者をいう。

(注2) 出願資格(6)による志願者は、次の条件をすべて満たしていなければなりません。

①出願時に大学の3年次に在学していること。

②2年次までに80単位以上を修得していること。

③3年次終了時までに112単位以上(うち、専門教育科目68単位以上)を修得する見込みがあり、かつ、そのうちの78単位以上がＡないし優以上の成績(点数評価の場合は満点の8割以上)であること。

(注3) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等を対象とします。

(注4) 学校制度が旧制度から新制度に移行する際に、法令上明確に規定することが実際上困難な旧制度の学校における在学歴を有する者等を対象とします。

2．社会人特別選抜

次の各号のいずれかに該当する者で、最終学歴となる学校を卒業(修了)又は当該資格を取得した後、令和7年(2025年) 3月31日までに社会人の経験を2年以上有し、かつ年齢満24歳に達する者。

（1）大学を卒業した者。

（2）学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者。(注1)

（3）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。

（4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当

該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
（５）文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第５号）
（６）本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。（注２）※
（７）外国の教育施設が日本国内に開設した大学で、文部科学大臣の指定する課程を修了した者。
（８）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
（９）その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者。（注３）※
※　出願するためには、出願資格審査に合格する必要があります。（Ｐ５「III 出願資格審査」参照）
（注１）大学改革支援・学位授与機構（学位授与機構及び大学評価・学位授与機構を含む）から学士の学位を授与された者をいう。
（注２）短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等を対象とします。
（注３）学校制度が旧制度から新制度に移行する際に、法令上明確に規定することが実際上困難な旧制度の学校における在学歴を有する者等を対象とします。

３．私費外国人留学生特別選抜

日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者。
（１）外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和７年（2025年）３月末までに修了見込みの者。（注１）
（２）外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和７年（2025年）３月末までに修了見込みの者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本研究科が認めた者。（注２）※
（３）本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び令和７年（2025）３月末までに22歳に達する者。※
※　出願するためには、出願資格審査に合格する必要があります。（Ｐ５「III 出願資格審査」参照）
（注１）日本の大学の学部を卒業（見込み）の者は、１．一般選抜への出願となります。
（注２）中国の３年制大学（専科）卒業生は、３．私費外国人留学生特別選抜（３）への出願となります。

III　出願資格審査

次の出願資格による志願者は、事前に出願資格の審査を行います。
・一般選抜出願資格の(6)、(7)、(8)、(11)
・社会人特別選抜出願資格の(6)、(9)
・私費外国人留学生特別選抜出願資格の(2)、(3)

該当する志願者は、申請書等必要書類を取り揃えの上、次の期日までに必ず申請してください。
１回目募集：令和６年（2024年）５月８日（水）
２回目募集：令和６年（2024年）９月９日（月）
３回目募集：令和６年（2024年）11月25日（月）
※３回目募集は、２回目募集までの定員充足状況により、実施しない場合があります。
実施の有無、募集人員については、２回目募集の合格発表後に本研究科ホームページでお知らせします。

申請書は学務課経済学部係にあります。問合せ等は、上記期日の１週間前までに同係に連絡してください。

Ⅳ　出願書類等

次のいずれの入試区分においても、出願書類はすべて原本とし、コピーは認めません(研究内容報告書と在留カードまたは旅券を除く)。原本の返却が必要な場合は、出願前に別途ご相談ください。

1．一般選抜

(注) 日本語以外による証明書の場合は、訳文(日本語訳)を添付してください。

<table>
<tr><th>出願書類等</th><th>注意事項等</th></tr>
<tr><td>入学志願票</td><td>本研究科所定用紙。</td></tr>
<tr><td>取得資格等確認票</td><td>本研究科所定用紙。</td></tr>
<tr><td>受験票・写真票</td><td>本研究科所定用紙。写真を貼付してください。</td></tr>
<tr><td>研究内容報告書</td><td>Ｐ９「Ⅵ 入学試験　２．研究内容報告書について」に従って、受験者本人が作成してください。同一のものを５部(コピー可)提出してください。</td></tr>
<tr><td>成績証明書</td><td>出身大学等の長が作成し、厳封したもの。
ただし、編入学により大学へ入学した者については編入学前の学校(短期大学、高等専門学校等)の成績証明書も併せて提出してください。</td></tr>
<tr><td>卒業(修了)証明書又は
卒業(修了)見込証明書</td><td>出願資格(2)、(6)に該当する者は提出不要。</td></tr>
<tr><td>学位授与証明書</td><td>出願資格(2)に該当する者のみ必要。
学位取得見込者は、在籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明書と学士の学位の授与を申請する予定である旨の短期大学長又は高等専門学校長の証明書。</td></tr>
<tr><td>在留カードまたは旅券の写</td><td>「在留カード」の交付を受けている外国人は、カードの表面と裏面のコピーを提出してください。
「在留カード」の交付を受けていない者は、パスポートのコピー(国籍、氏名等が記載されたページと在留資格･在留期間等が記載されたページ)を提出してください。</td></tr>
<tr><td>あて名票</td><td>本研究科所定用紙。住所、氏名、郵便番号を明記してください。</td></tr>
<tr><td>返信用封筒
(受験票送付用)</td><td>本研究科所定封筒。住所、氏名、郵便番号を明記の上、344円切手を貼付してください。
◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。</td></tr>
<tr><td>入学検定料
「振込金受付証明書(Ｃ票)」
　または
「収納証明書」</td><td>30,000円
以下の２つの納入方法のうちいずれかの方法でお支払いください。
（注）出願書類受理後は入学検定料の返還はできません。</td></tr>
<tr><td>金融機関</td><td>別添の振込依頼書により金融機関の窓口にてお振込ください。その際に受領した「振込金受付証明書(Ｃ票)」を「入学志願票」の所定欄に貼り付けてください。
（注）「振込金受付証明書(Ｃ票)」に取扱金融機関の収納印があることを必ず確認してください。収納印のないものは無効です。</td></tr>
<tr><td>コンビニエンスストア
(日本国内に限る)</td><td>詳細はＰ15を参照して、お支払いください。
「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取って「入学志願票」の所定欄に貼付して提出してください。
なお、払込期間が次のとおり決まっていますので、ご注意ください。
<table>
<tr><td rowspan="3">払込期間</td><td>１回目募集</td><td>令和６年(2024年) ５月１日(水)～５月29日(水) 15時</td></tr>
<tr><td>２回目募集</td><td>令和６年(2024年) ９月１日(日)～10月１日(火) 15時</td></tr>
<tr><td>３回目募集</td><td>令和６年(2024年)11月１日(金)～12月18日(水) 15時</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

2．社会人特別選抜

（注）日本語以外による証明書の場合は、訳文（日本語訳）を添付してください。

<table>
<tr><th>出願書類等</th><th>注意事項等</th></tr>
<tr><td>入学志願票</td><td>本研究科所定用紙。</td></tr>
<tr><td>取得資格等確認票</td><td>本研究科所定用紙。</td></tr>
<tr><td>受験票・写真票</td><td>本研究科所定用紙。写真を貼付してください。</td></tr>
<tr><td>研究内容報告書</td><td>Ｐ９「Ⅵ 入学試験　２．研究内容報告書について」に従って、受験者本人が作成してください。同一のものを５部（コピー可）提出してください。</td></tr>
<tr><td>職歴等証明書</td><td>過去２年間以上の職歴、その他社会人としての経験を証明する文書。</td></tr>
<tr><td>成績証明書</td><td>出身大学等の長が作成し、厳封したもの。
ただし、編入学により大学へ入学した者については編入学前の学校（短期大学、高等専門学校等）の成績証明書も併せて提出してください。</td></tr>
<tr><td>卒業（修了）証明書</td><td>出願資格(2)に該当する者は提出不要。</td></tr>
<tr><td>学位授与証明書</td><td>出願資格(2)に該当する者のみ必要。</td></tr>
<tr><td>在留カードまたは旅券の写</td><td>「在留カード」の交付を受けている外国人は、カードの表面と裏面のコピーを提出してください。
「在留カード」の交付を受けていない者は、パスポートのコピー（国籍、氏名等が記載されたページと在留資格･在留期間等が記載されたページ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>あて名票</td><td>本研究科所定用紙。住所、氏名、郵便番号を明記してください。</td></tr>
<tr><td>返信用封筒
（受験票送付用）</td><td>本研究科所定封筒。住所、氏名、郵便番号を明記の上、344円切手を貼付してください。
◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。</td></tr>
<tr><td>入学検定料
「振込金受付証明書（Ｃ票）」
または
「収納証明書」</td><td>30,000円
以下の２つの納入方法のうちいずれかの方法でお支払いください。
（注）出願書類受理後は入学検定料の返還はできません。</td></tr>
<tr><td>金融機関</td><td>別添の振込依頼書により金融機関の窓口にてお振込ください。その際に受領した「振込金受付証明書（Ｃ票）」を「入学志願票」の所定欄に貼り付けてください。
（注）「振込金受付証明書（Ｃ票）」に取扱金融機関の収納印があることを必ず確認してください。収納印のないものは無効です。</td></tr>
<tr><td>コンビニエンスストア
（日本国内に限る）</td><td>詳細はＰ15を参照して、お支払いください。
「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取って「入学志願票」の所定欄に貼付して提出してください。
なお、払込期間が次のとおり決まっていますので、ご注意ください。
<table>
<tr><td rowspan="3">払込期間</td><td>１回目募集</td><td>令和６年（2024年）５月１日（水）～５月29日（水）15時</td></tr>
<tr><td>２回目募集</td><td>令和６年（2024年）９月１日（日）～10月１日（火）15時</td></tr>
<tr><td>３回目募集</td><td>令和６年（2024年）11月１日（金）～12月18日（水）15時</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

3．私費外国人留学生特別選抜

（注）日本語以外による証明書の場合は、訳文（日本語訳）を添付してください。

出願書類等	注意事項等
入学志願票	本研究科所定用紙。
取得資格等確認票	本研究科所定用紙。
受験票・写真票	本研究科所定用紙。写真を貼付してください。
研究内容報告書	Ｐ９「Ⅵ 入学試験　２．研究内容報告書について」に従って、受験者本人が作成してください。同一のものを５部（コピー可）提出してください。
成績証明書	出身大学等の長が作成し、厳封したもの。
卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	出身大学等の長が作成したもの。
学位取得証明書	出身大学等の長が作成したもの。 外国の大学を卒業し、学士相当の学位を取得した者のみ必要。
在留カードまたは旅券の写	「在留カード」の交付を受けている外国人は、カードの表面と裏面のコピーを提出してください。 「在留カード」の交付を受けていない者は、パスポートのコピー（国籍、氏名等が記載されたページと在留資格･在留期間等が記載されたページ）を提出してください。
あて名票	本研究科所定用紙。住所、氏名、郵便番号を明記してください。
返信用封筒 （受験票送付用）	本研究科所定封筒。住所、氏名、郵便番号を明記の上、344円切手を貼付してください。 ◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。
入学検定料 「振込金受付証明書（Ｃ票）」 または 「収納証明書」	30,000円 以下の２つの納入方法のうちいずれかの方法でお支払いください。 （注）出願書類受理後は入学検定料の返還はできません。
金融機関	別添の振込依頼書により金融機関の窓口にてお振込ください。その際に受領した「振込金受付証明書（Ｃ票）」を「入学志願票」の所定欄に貼り付けてください。 （注）「振込金受付証明書（Ｃ票）」に取扱金融機関の収納印があることを必ず確認してください。収納印のないものは無効です。
コンビニエンスストア （日本国内に限る）	詳細はＰ15を参照して、お支払いください。 「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取って「入学志願票」の所定欄に貼付して提出してください。 なお、払込期間が次のとおり決まっていますので、ご注意ください。 払込期間： １回目募集　令和６年（2024年）５月１日（水）～５月29日（水）15時 ２回目募集　令和６年（2024年）９月１日（日）～10月１日（火）15時 ３回目募集　令和６年（2024年）11月１日（金）～12月18日（水）15時

Ⅴ　出願手続等

１．注意事項

出願書類に不備がある場合は受理しません。出願手続後は、記載事項の変更は認めません。
既納の入学検定料及び出願書類は返還しません。
記入事項に偽りがあったときは、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
出願後、上記の出願書類等以外に、本研究科が必要とする書類を求めることがあります。
外国から出願をされる方は、事前に学務課経済学部係に連絡してください。（TEL ＋81-73-457-7805）

２．出願期間及び提出先

（出願期間）

１回目募集	**令和６年(2024年)５月24日(金)～５月29日(水)** 平日の９時～17時受付（12時から13時は除く）
２回目募集	**令和６年(2024年)９月26日(木)～10月１日(火)** 平日の９時～17時受付（12時から13時は除く）
３回目募集	**令和６年(2024年)12月13日(金)～12月18日(水)** 平日の９時～17時受付（12時から13時は除く）

※３回目募集は、２回目募集までの定員充足状況により、実施しない場合があります。
実施の有無、募集人員については、２回目募集の合格発表後に本研究科ホームページでお知らせします。

※日本国外在住者は、ビザ取得に時間を要するため、１・２回目募集で出願して下さい。

・郵送の場合は、速達・書留郵便で送付してください。(締切日必着)
・受験票は、次の期日までに志願者あてに発送します。

・１回目募集：令和６年(2024年)７月12日(金)
・２回目募集：令和６年(2024年)11月１日(金)
・３回目募集：令和７年(2025年)１月27日(月)

〈出願書類等の提出(送付)先〉

〒640-8510　和歌山市栄谷930番地
和歌山大学学務課経済学部係(西５号館　学生センター内)

３．受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願時までにその旨を申し出てください。

また、出願後においても、不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮が必要となった場合は、その時点で速やかに申し出てください。

なお、受験上の配慮については内容によって対応に時間を要し、試験日までに対応できず、配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期にご相談ください。

Ⅵ　入学試験

１．試験方法

研究内容報告書等の出願書類をもとに30分程度の口頭試問を行い、学力、問題意識、学習意欲等を総合的に判定します。配点は100点とします。

※一部の面接員が、Skype等を利用して遠隔的に参加する場合があります。

２．研究内容報告書について

研究内容報告書は面接に際して最も重要な資料となります。これまでの学習・研究内容と入学後の研究計画を、以下の点に注意して、論述してください。

（１）内容

・これまでの学習・研究内容を羅列するのではなく、これまでの学習・研究によって、どのような問題に関心を持つに至ったかを説明してください。
・その問題について、これまでどのような先行研究があるのか、どのような事象が発生しているのか(発生したのか)を論述してください。

・その問題についてどのような課題が残っており、今後どのような研究を行おうとしているのかを述べてください。

（２）様式

・他の文献を引用・要約する際には、その点を明記し、どの文献のどの箇所であるかを特定してください。

・上記の他、研究内容報告書の様式については、学術論文を参考にしてください。

（３）言語

・日本語とします。

（４）形式

・Ａ４用紙(縦長・片面印刷) ４枚以内に、横書きで、５部(同一のものを５部)作成してください。

・パソコン等を使用し、作成してください。

・本文は4,000字以内で作成し、図表、注、参考文献は文字数に含めません。

・１ページ目の最上部に、「研究内容報告書」と「氏名」を明記してください。

（５）その他の注意事項

・研究内容報告書の言語・形式が上記の要件を満たしていない場合、出願書類の不備と見なします。

３．入学試験日及び試験場

（１）入学試験日

１回目募集	**令和６年(2024年)７月20日(土)**	〔予備日〕７月21日(日)
２回目募集	**令和６年(2024年)11月９日(土)**	〔予備日〕11月10日(日)
３回目募集	**令和７年(2025年)２月１日(土)**	〔予備日〕２月２日(日)

・個々の受験者の試験日時と集合時刻については、受験票送付時に通知します。

※自然災害等の理由により、試験日に実施できない場合、予備日に実施します。
その場合、決定次第本研究科ホームページに掲載します。

（２）試験場

和歌山大学経済学部(西２号館)

４．合格者の発表

下記の合格者発表日時に、合格者の受験番号を本研究科ホームページ(https://www.wakayama-u.ac.jp/eco/)に掲載するとともに、合格者には合格者発表日に合格通知書を発送します。不合格者への通知は行いません。

なお、合否等の電話・メール等による問い合わせには一切応じません。

発表日時

１回目募集：令和６年(2024年)８月２日(金)　午前10時(予定)
２回目募集：令和６年(2024年)11月18日(月)　午前10時(予定)
３回目募集：令和７年(2025年)２月12日(水)　午前10時(予定)

掲載開始時刻は多少前後することがあります。

なお、機器の状態などにより、ホームページによる掲示を中断、あるいは中止することがあります。

５．入試情報開示

（１）志願者数、受験者数、合格者数、入学者数は、和歌山大学ホームページ等で開示します。
また、入試区分ごとに、合格者の最高点、最低点、平均点を、和歌山大学ホームページ等で開示します(ただし、募集人員または合格者のいずれかが10人以下の場合は開示しません)。

和歌山大学ホームページURL http：//www.wakayama-u.ac.jp/target/applicants.html

（２）試験成績は、受験者本人の請求により次のとおり開示します。

①開示時期　１回目募集：

令和６年(2024年) ９月２日(月)～10月31日(木)まで。
窓口での請求の場合は、同期間内の月～水の９時～17時。
(祝日を除く。)

２回目募集・３回目募集：

令和７年(2025年) ５月１日(木)～６月30日(月)まで。
窓口での請求の場合は、同期間内の月～水の９時～17時。
(祝日を除く。)

②開示内容：得点および順位。ただし順位は、募集人員または合格者のいずれかが10人以下の場合は開示しません。

③開示方法：窓口または郵送にて受け付けます。

ア．窓口での受付　※申請受付当日の開示はできません。

試験成績開示申請書(本学所定様式)に記入のうえ、申し込んでください。

《提出書類》

・本学の受験票(原本)　※確認後返却します。

イ．郵送による受付

本学あての封筒の表に「成績開示請求」と朱書きし、必要書類を同封のうえ、開示期間内に必着するように、下記の開示場所まで郵送してください。

《提出書類》

・返信用封筒(長形３号の封筒に、簡易書留郵便料金として434円分の郵便切手を貼付し、受験者本人あての郵便番号・住所・氏名を明記したもの)
◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。
・試験成績開示申請書(本学所定様式)
・本学の受験票(原本)　※確認後返却します。

④開示場所：〒640-8510 和歌山市栄谷930番地
和歌山大学学務課経済学部係(西５号館　学生センター内)

６．個人情報の取り扱いについて

本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人和歌山大学における個人情報の保護に関する規程」等に基づき、厳密に取り扱います。

１．出願書類等に記載された個人情報は、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」、「入学手続」の入試業務、「入試の改善や志願動向等の調査・研究」、「その他の本学における諸調査・研究等」を行うために利用します。出願書類等に不備があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただくために、本学に出願していることを、保護者等又は出身学校に連絡する場合があります。

なお、入学者については、「入学者の受入準備」、「教務関係(学籍管理、修学指導等)」、「学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等)」、「授業料等収納業務」を行うために利用します。

２．入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援関係(授業料免除・奨学金業務等)」を行うために利用します。

３．一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して個人情報を提供します。

４．捜査機関等が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて、相当の理由があるときに、当該行政機関に個人情報を提供します。

Ⅶ　入学手続等

合格者には、入学手続書類を送付するとともに、その他入学手続に必要な事項を通知します。
※期間内に入学手続を行わなかった場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
※入学手続完了後、令和７年(2025年)３月末までに入学資格を満たさなかった場合は、入学許可を取り消します。

１．入学手続期間

入学手続期間は令和７年(2025年)３月下旬の予定です。
合格者には、令和７年(2025年)２月中旬に入学手続関係書類を送付する予定です。
※外国人留学生に限り、査証取得に日数を要することから、希望により２月中旬、３月中旬に入学手続を行うことができます。詳しくは合格通知書とともにお知らせします。

２．入学料及び授業料

入学料　282,000円
授業料　535,800円(前期分267,900円)
注）上記記載の金額は、令和６年(2024年)度のものです。
なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
・令和７年(2025年)度入学者の納付金額については、決定次第、別途お知らせします。
・納入された入学料は、返還しません。

Ⅷ　その他

１．募集要項の郵送による請求方法

募集要項の郵送を希望する場合は、「経済学研究科修士課程学生募集要項請求」と朱書きした封筒に、返信用封筒※を入れて、下記あてに送付してください。
※返信用封筒の形式
・角形２号の封筒
・215円分の切手を貼付
◎郵便料金が改定された場合は、改定後の郵便料金分の切手を貼付してください。
・住所、氏名、郵便番号を明記
・表面に朱書きで「ゆうメール」と明記

なお、外国への郵送を希望する場合は、航空便書状(定形外郵便物)200グラム料金相当の国際返信切手券を同封し請求してください。

〈募集要項請求及び問合せ先〉　〒640-8510　和歌山市栄谷930番地
和歌山大学学務課経済学部係
TEL：073-457-7805

２．税理士試験における一部科目の免除について

税理士の資格を取得するためには、国税庁が実施する税理士試験(会計２科目、税法３科目の計５科目)に合格しなければなりません。ただし、一定の要件を満たす場合には、一部の科目が免除される制度があります。(本学大学院経済学研究科に進学し、会計学の研究によって学位を得た場合には会計科目のうち１科目が、税法学の研究によって学位を得た場合には税法科目のうち２科目が免除されることがあります。)
詳細は、国税庁ホームページ https：//www.nta.go.jp をご覧ください。

３．科目等履修生制度の活用

和歌山大学大学院経済学研究科(以下、本研究科)では、本研究科修士課程に正規生として入学する前に、科目等履修生として入学することで次の制度を活用できます。

・既修得単位認定制度

本研究科科目等履修生が正規生の入学試験に合格すると、科目等履修生で修得した科目が18単位まで既修得単位として認められることがあります※。（他大学大学院における修得単位は、10単位までしか認定されません。）

栄谷キャンパス、岸和田サテライト、南紀熊野サテライト（紀南サテライト）で開講された本研究科の科目の単位が対象になります。

※ただし、修了要件となる単位として認められない場合があります。

・社会人短期履修制度

社会人の場合、本研究科科目等履修生として６単位以上を修得していれば、通常は修了に２年間かかる修士課程を、最短１年で修了することができます。なお、短期履修制度を利用した場合は上記２「税理士試験における一部科目の免除について」の対象とはなりません。

これらの制度を利用する場合は、入学試験合格後に申請が必要です。

４．長期履修

職業を有している等の事情で、通常の学生よりも１年間の履修可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本学研究科の標準修業年限（修士課程２年）を超えて履修しなければ課程を修了することができない者に対し、審査のうえ標準修業年限を３年又は４年に延長することを認めます。

長期履修を希望する場合は、入学試験合格後に学務課経済学部係にご確認ください。

Ⅸ　学生生活

１．入学料・授業料免除

令和２年４月１日より、文部科学省による高等教育の修学支援新制度が始まり、本学は文部科学省より、令和元年９月20日大学等における修学支援に関する法律（令和元年法律第８号）による修学支援の対象機関となる大学として確認いただいております。

このことにより、高等教育の修学支援新制度による奨学金がプラスされた入学料・授業料免除を実施します。

詳細は、学生センターホームページ（授業料/経済援助ページ）をご覧ください。

https：//www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/

２．奨学金

日本学生支援機構奨学金（給付奨学金・貸与奨学金）

詳細は、学生センターホームページ（授業料/経済援助ページ）をご覧ください。

https：//www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/

３．下宿・アパート

市街地及び大学周辺のアパート・マンション等の斡旋は、和歌山大学消費者生活協同組合専属提携店（073-456-4155）でも行っていますので、各自問い合わせてください。なお、平均的な物件の家賃は月額35,000～45,000円程度です。

４．ノートパソコンの準備

本学では、個人所有のノートパソコンを活用した授業が実施されています。また、履修登録やレポート及び論文の作成・提出など数多くの機会にパソコンとインターネットを活用しますので、入学までに各自でノートパソコンを必ずご準備ください。

なお、本学ではMicrosoftと包括ライセンス契約を結んでおり、Microsoft 365（Word，Excel，PowerPoint他）を在学中無償で利用することができます。また、学内には無線LANを整備していますので、在学中自由に利用することができます。

詳細につきましては、下記ホームページにて随時公開すると共に入学手続時に改めて案内します。

https：//www.wakayama-u.ac.jp/admission/essential-pc/

5．学生生活に関する問合せ先

問合せ事項	問　合　せ　先
入学料免除， 授業料免除	学生センター（学生支援課）　TEL 073-457-7128
奨学金	学生センター（学生支援課）　TEL 073-457-7110
ノートパソコンの 準備	学術情報センター（学術情報課）TEL 073-457-7177

和歌山大学大学院
コンビニエンスストアでの検定料払込方法

24時間
支払可能

① Webで事前申込み

本学HPからもアクセスできます！

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※確定画面に表示される番号を ② の枠内にメモしてください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】
□□□□ - □□□□ - □□□□□□

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
□□□□□□□□□□□

【確認番号（4ケタ）】
□□□□

Loppi へ
各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付（黄のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
□□□□□□□□□□□

【確認番号（4ケタ）】
□□□□

マルチコピー機 へ
代金支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

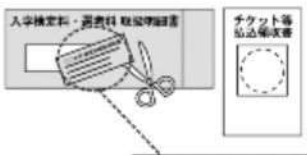
店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

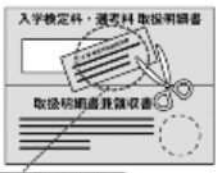
③ 出　願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼り出願。

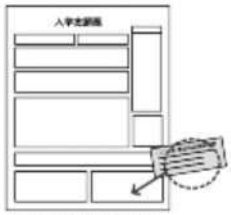
●セブン-イレブン　●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」
の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



●ローソン　●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

※「収納証明書」を貼付けする際には、裏本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている面はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

⚠ 注意事項

●出願期間を募集要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は15:00まで、コンビニ店頭端末機の操作は15:30までです。
●「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
●一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
●検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。